

関西学院大学新聞

2017年12月8日 第835号

発行部 関西学院大学新聞 編集部
 〒662-0891 西宮市上ヶ原1番町1-155
 関西学院大学新学生会館3F
 電話：(0798) 51-1181
 E-mail: kgpress2009@yahoo.co.jp
 HP: http://kgpress2009.wixsite.com/kgpress2015
 Twitter: @kg_shinbun

皆が好きになれた

新月祭2017

新月祭2017が、神戸三田キャンパスでは10月21日、西宮上ヶ原キャンパスでは11月2日から5日、西宮聖和キャンパスでは11月11日と12日に開催された。



多くの来場客でにぎわった

今年の新月祭は、7日間で延べ約11万5千人が来場した。なかでも、11月5日に行われたゴールデンボンバーのライブには、ファミリーゾーンも含めると約8千人が来場したという。

なお、10月22日に予定されていた神戸三田キャンパスでの新月祭2日目は、台風21号の影響で中止となった。実行委員たちは、2日目の終了後に行う予定だった撤収作業に加えて、来場客への対応を余儀なくされた。関西学院大学新月祭2017実行委員会委員長の水峰一樹さん(商・3)は「悔しさが残るものではあったが、実行委員たちは気持ち切り替えて、来る上ヶ原や聖和の新月祭に備えた」と語った。

また、新月祭の開催にあたり、関係各所との調整が大変だったという。渉外局長の新谷裕輝さん(文・3)は、特に今年初めて行われた企業協賛ブースについて「来年も開催できるかはわからないが、新月祭の新たな取り組みとして今後も続くことを期待したい」と話した。

そして、今年からは情報発信の方法も一部変更した。昨年は「Twitter」を活用していたが、今年はい主にもホームページで当日の企画変更などの情報を発信することにした。これに伴い、今年の「Twitter」アカウントでは、新月祭の運営を担う実行委員会存在をより知ってもらうような情報を多く発信したという。「Web」上には「キコ」という犬のキャラクターも登場し、新月祭の準備状況や実行委員たちの様子をツイートした。他にも「Instagram」を運用して、SNSを通じて実行委員会に親しみをもちた方も多かったのではないだろうか。

新月祭2017のキヤッチコピーは「1月が綺麗ですね。」新月祭が、好きです。」であった。水峰さんは「1回生のときから新月祭の運営に携わっているが、今年が初めて委員長という立場で関わった。委員長として経験した数々の苦労を乗り越えて、今年の新月祭をより深く好きになれたと思う」と語った。

こうして新月祭2017

【関連記事】4・5画

扉の一言

自分の才能のなき、弱点を

一回認めた人は本当に強いですよ

松井 優征

当たり前をかみしめて 生命のメッセージ展 in 関学



展示会場の様子

10月24日から26日まで、人間福祉学部坂口幸弘教授のゼミ主催の元、「生命のメッセージ展 in 関学」が開催された。展示は人間福祉学部の会議室を貸切で行われた。また、本展示は後援をNPO法人いのちのミュージアムが行い、昨年引き続き2回目の開催となる。

本学での開催は、いのちのミュージアムに所属している本学大学院生、赤田ちづるさんが持ち掛けた。今まで企業や矯正施設でも開催してきた。関学学生にも必ず感じてもらえ

は、すべての日程が終了した。だがその裏には、実行委員会を始めとした、多くの人々の努力があったという。来年以降、さらなる盛り上がりを見せる新月祭となることに期待しよう。(T・N)

るものがあると思いい、開催を考えた」と赤田さんは話した。会場ではメッセージジャーナルの生前の写真と家族からのメッセージが載ったバネルが、遺品の靴とともに展示されていた。中でも目を引いたのは、各会場から引き継がれている、安心安全な社会を作るための、誓いの赤い糸糸玉だった。他にも、来場者からのメッセージが壁に展示され、メッセージを受け取るだけでなく、メッセージを送ることのできる展示となっていた。

本学での展示では、大学生と年齢が近いメッセージジャーナルを展示し、その死因も交通事故やアルコールハラスメントなど大学生にとって他人事ではないものが多かった。来場者からのメッセージでは「生きていくことをかみしめた」といった声から、一般来場者の「帰ったら子どもを抱きしめた」といなど、多くの人から共感を得た。

今回の展示の開催主催者で



坂口教授とゼミ生たち

来春、関学にスターバックスコーヒー 出店

来月4月、西宮上ヶ原キャンパスG号館1階現存する中川桜さん(入福・4)は「来場者は人間福祉学部の学生がほとんどだった。もっと他学部の学生にも来てもらいたい」と開催を振り返った。今後の開催については「ぜひやりたい。できるかは分からない。会場には人が待機しなければいけないため、どうしても協力者が必要だ。ゼミの学生以外でも、力を貸してほしい」と語った。

普段何気なく生きている日常だが、その日常は突然、どうしようもなく奪われるかもしれない。あるいは奪ってしまいかもしれない。当たり前前の日常を生きていられる喜びを忘れてはいけない。(AM)

●2面 KG二ユース 中国文化週間

●3面 日進月歩 [連載] 追跡!! S.G.U

●4,5面 新月祭2017特集

●6面 教授の背中 お店探し隊

●7面 K.G. studio

●8面 義理と情の精進の巻

来春、関学にスターバックスコーヒー 出店

来月4月、西宮上ヶ原キャンパスG号館1階現存する中川桜さん(入福・4)は「来場者は人間福祉学部の学生がほとんどだった。もっと他学部の学生にも来てもらいたい」と開催を振り返った。今後の開催については「ぜひやりたい。できるかは分からない。会場には人が待機しなければいけないため、どうしても協力者が必要だ。ゼミの学生以外でも、力を貸してほしい」と語った。

普段何気なく生きている日常だが、その日常は突然、どうしようもなく奪われるかもしれない。あるいは奪ってしまいかもしれない。当たり前前の日常を生きていられる喜びを忘れてはいけない。(AM)

先目、SNSを用いて自殺願望を持つ人と接触し、9名の男女を殺害したとして、27歳の男性が逮捕された。これにより、SNSの危険性が改めて大きく報道された。また、依然としてインターネットでの誹謗中傷やいじめも後を絶たない。これらはネットの問題とされ、規制などの議論を呼ぶが、これらの問題の本質はネットにあるのだろうか。

ネット掲示板「2ちゃんねる」の開設者、西村博之氏は、「いじめや誹謗中傷はもとからあった問題で、そのツールとしてネットが使われているだけだ」といった旨の主張をしてい

る。つまり、これらの事件の根本は、ネットの性質ではなく、ネットの問題を起す、加害者の人格の幼稚さだということだ。よって最も重要なことは、ネットの規制ではなく、倫理観を養う教育や啓発ではないだろうか。

たしかにこれは理想論であり、現実的にはネットを規制した方が、表面的には早く効果が出るだろう。ネットを規制すれば、ネットを介した問題は減る。しかし、ネット普及以前のようには、ネットを介さない形で、同じ問題が繰り返される。目先の事象にとらわれて本質を見失ってはならない。問題を起すのは、ツールではなく人間だ。

西宮合気道同好会

毎週土曜日・日曜日、西宮市立中央体育館にて活動中!

健康目的、護身術に!

「西宮合気道同好会」で検索!

役員をはじめとして、基本の動作を大切に稽古しています!

1か月無料体験実施中!

連絡先: 松尾明彦 (法学部2回生)
Mail: dao99931@kwansei.ac.jp

文化の壁を乗り越えて 中国文化週間

中国文化週間が今年も11月13日から11月17日までの日程で行われた。プログラムは、日本人の学生による中国語スピーチフェスや二胡(にこ)によるコンサート、餃子パーティ、中国の1910年代の衣装の展示などを行った。どれも本学に居ながら、異文化を体験できるものだった。

中国文化週間は2つの思いから始まった。1つ目は、このイベントで衣装・食・音楽といった授業では伝えられないことを知ってもらうためだ。本学の普段の授業では、教科書に沿った内容で中国語について勉強する。そのため、中国の人々のリアルな文化を学ぶことはあまりできない。もう1つは、始めた当時、尖閣問題などで、日本の中国に対するイメージが悪かったからだ。言語教育研究センターの成田静香さんは「このイベントをきっかけに、中国や中国人に対するステレオタイプの考えが少しでも変わってほしい」と開催への思いを語った。

学生にとって最も身近に感じられたのは、図書館エントランスホールで行なわれていた写真展だろう。他にも、中国語スピーチフェスは、本学



中国語スピーチフェスの参加者たち
撮影者：細田敬介

生に刺激をもたらした。このスピーチでは、本学で中国語を学ぶ学生が1人1分ずつスピーチを行った。内容は中国・中国語に関する内容であれば自由となっていた。このスピーチフェスには、普段から中国のことを専攻して学ぶ文学部の学生のみならず、社会学部や人間福祉学部といった、様々な学部の学生が参加していた。

今回の大きなポイントは、昨年とは異なり大学博物館でも展示を行ったことだ。博物館には、日本屈指の旗袍(ちーばお)コレクターである広岡今日子さんが集めたコレクションが展示されていた。服をはじめとして、ポスターが展示されていた。また、ポスターにかきつけてみても、偽物を作られるほど今でも人気のあるものが展示されていた。

アジアにおいて一番長い歴史をもつといわれる中国。秋学期ももうすぐ終わる。中国文化週間は、年末や春休みに異文化に触れる時間を設けてみてはどうだろうか。

10月24日上ヶ原キャンパスのG号館にあるグローバルラウンジにて「ハロウィンアーベント」が開催された。主催は、Faculty of Germanistik (フアッハシヤフツゲルマニステック) というサークルだ。

パーティーで文化交流を 独文ハロウィンパーティー

このサークルは文学部文学のうちからもっと関わりたいという現役の学部生から誕生した。現在では、毎月の交流会のほかにも、年に数回イベントを開催している。今回のハロウィンイベントもその一つである。

今回のイベントでは、参加者が仮装をして楽しんだ。キャラクターの仮装をしているひともしばしば、ドイツの民族衣装であるディアンデルを着ている人など、さまざま。参加者の多くは独文の学生とドイツ人留学生だった。そのため、同会はドイツ語と日本語の両方で行われた。当日はみんなで手作りのお菓子を持ち寄り食べたほか、ゲーム大会も行われた。ゲームの内容としては、参加者をグループごとに分け、そのグループごとに箸を使って皿から皿へ豆を移動させる豆つかみをリレー形式で行った。そのほかには、ジェスチャーゲームも行われた。参加者は出された難解なお題に対してチームで協力し合い解答し、会場は大いに盛り上がった。サークルを立ち上げ、今回



留学生・先生を交えての集合写真

冬の献血開催中! 春・夏・秋は100人増

宗教総部の献血実行委員会は今年4回「献血週間」を実施し、本学生に献血を呼びかけている。今年の春・夏・秋には、各回とも例年より約100人分多くの献血が集まり、春はここ数年で初の500人超となった。

献血実行委員長の鈴木あやかさん(法・3)は「時期に合わせて、広報を工夫しました」と笑顔を見せる。春は献血を広く知ってもらうことを

目的とし、夏は留学前の学生に「帰国後、期間をおかなければ献血できない」と伝えた。秋には、本学のミスキャンパスのファイナリスト6人に呼びかけを協力してもらおうという初の試みを行った。

しかし、若者の献血はまだまだ足りない。現在、一般的に最も献血するのは40〜50代であるが、彼らは20年、30年後には年齢制限で献血できなくなる。むしろ、献血を必要とする側になるかもしれない。鈴木さんは「関学生にとって、献血が当たり前になってほしい」と意気込む。

献血週間には、骨髄バンクドナーの登録も行われる。これは、2ccの血液から自分の白血球の型を調べて登録するものだ。白血病などで健康な血液を作り出せない人には、骨髄液の移植が必要である。しかし、白血球の型は何万通りもあり、自分に合う型を見

つけることは難しい。そこで、移植が必要となった場合には、合う型をもつドナー数名に通知を届け、協力を求めるシステムとなっている。だが、本学生は「ハードルが高い」と感じてしまうケースも多いという。

一方、献血はその場で全ての手続きが済むという魅力がある。献血は約50分で終わり、実際に採血するのは5〜10分程度。次回の「冬の献血週間」では、粗品としてカップラーメンやカプラースープが用意される予定だ。

鈴木さんも宗教総部経理の門坂まゆ美さん(法・3)も、家族が献血を必要とする病気があったことが理由を恩返ししたいと思ったと口を揃える。門坂さんは「宗教総部は、本学のキリスト教の精神から献血を行う。同じ思いで献血してくれる人が増えれば」とにこやかに語った。ぜひ、多くの学生に献血や骨髄バンクドナーの登録に興味をもってほしい。



呼びかけをする実行委員



けんけつちゃんとミスキャンパスファイナリストと共に

「Fachschaft Germanistik」
次回イベント
「お菓子の会」

- ・日程 12月17日(日)
- ・時間 13:00~17:00
- ・場所 七川さららッキングルーム
- ・参加費 500円
- ・持ち物 エプロン

どら焼き、抹茶パウンドケーキ、ドイツ風りんごケーキを作ります。独文生、ドイツ人留学生、ドイツに興味がある学生大歓迎です。参加希望者は kg.f.schaft.ger2@gmail.com まで。

— 私たちの街は、私たちで守る —
117 KOBE ほうさい委員会
メンバー大募集!
【お問い合わせ】神戸新聞社営業局企画推進部 TEL. 078-362-7077
E: 117kobe@kobe-np.co.jp
HP: https://www.kobe-np.co.jp/info/bousai/

論説 日進月歩

『観光促進税 国民の理解が不可欠』

入を急ぐ背景には、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックがある。昨年の訪日客数と日本人の出国者数の合計は約4000万人だ。1人当たり1000円を徴収した場合、年間約400億円の税収に匹敵する。オリピック開催に伴う訪日客の増加は確実に、それを直接、税収に反映させたいと考えた。

この膨大な税収の使い道に關しては、様々なものが考えられている。案内表示や交通標識の多言語対応、全国的なインターネット環境の整備といった、訪日外国人の受け入れ体制の整備、最先端技術による出入国手続きの迅速化や保安強化などだ。政府は訪日外国人観光客数を、2020年に4000万人、2030年には6000万人まで増やすことを目標としており、多人数の受け入れ体制の整備は急務である。また、設備によつて空港などでの出入国手続きの迅速化、治安対策の強化などが行われれば、我々日本人に住む者にとつても利益になる。

先月9日の提言では、新税の名称は決まっておらず「出国税」という通称で呼ばれていた。しかし、自民党の議員から「課税の目的がわかりづらい」「観光のため、前向きな目的に使う財源としての名称を考えるべき」といった指摘があり、最終的に「観光促進税」となった。これは、観光振興以外の目的では税収を使用しないという方針が明確になるため、評価できる。し

かし、どれくらいの税収がどのような分野に使われるのかという具体的な議論はこれから、まずは導入を確定させようとする政府・与党の意向が見える。そもそも、出国者数により毎年税収が変わるため、使い道に關しては柔軟な対応を取らなければならない。全額を観光振興のために用い、使を直接、税収に反映させるのか疑問だ。

また、成田・羽田・関西国際空港など、国内のいくつかの空港では、施設の整備やテロ対策などを目的に「旅客サービス施設使用料」や「旅客保安サービス料」を、航空運賃に上乗せし徴収して、航空客に負担を軽減する目的と重なる部分がある。差異化を図らなければ、国民の理解を得ることは難しいだろう。

一方で、世界的に見ると、観光促進税の国による税金を導入している国はいくらも存在する。オーストラリアでは出国旅客税と呼ばれ、出国旅客に60オーストラリアドル(約5000円)が課される。また、韓国では「出国納付金」と呼ばれ、航空・船舶による出国旅客に課され、航空利用の場合は1万ウォン(約1000円)が課される。

日本での「1人当たり1000円」という基準は、この韓国の制度を参考にしているのではないという意見がある。しかし、決定にいたった過程や、金額が適切かどうかの試算があったのか、議論が尽くされたのかなどは一切判明しておらず、課税対象とな

る我々には関心の高い金額についても疑問が残る。観光促進税の検討中では、これまで議論を行つたというヒアリングを行ったという。しかし、このような税を導入するにあたり、関係業界の同意は必要だろうか。しかし、最も必要なのは、国民の同意である。

追跡!! SGU 第17回

インターンシップで単位取得 ハンズオン・ラーニング・プログラム



本学のスーパーグローバル事業についてシリーズでお伝えしている「追跡!! SGU」。今回は、SGU事業5つの柱のうちの1つである「ダブルチャレンジ」の中から「ハンズオン・ラーニング・プログラム」を紹介する。

ダブルチャレンジは、学部・専攻での学びをホームチャレンジとし、学部外での学びをアウェイチャレンジとして定義している。アウェイチャレンジは3種類あり、学部外の他分野を学ぶ副専攻プログラム、留学や海外学生との交流や国際ボランティアを中心としたインターナショナルプログラム、そして今回紹介するハンズオン・ラーニング・プログラムだ。「ハンズオン・ラーニング」とは、キャ

ンパスを飛び出し、実際に社会の現場で実践的な学びを得ることである。実践的な体験から、主体性を持ち課題発見能力や解決能力など学びの土台となる知的基礎体力を養い、学部での学びを活かしていくことを目的としている。

今年4月に開設されたハンズオン・ラーニングセンターでは、学生が実践的な学びを得るために様々なプログラムを提供している。主には「地域探究型フィールドワーク」と「キャリア教育」に関するプログラムが、導入科目から発展科目まで設定されている。フィールドワーク系のプログラムでは、兵庫県や香川県、広島県、福岡県をフィールドとして実践的な学びを提供している。一方、キャリア教育系のプログラムでは、ハンズオン・インターンシップ実習(1カ月、海外インターンシップ)、企業と連携したPBL(Project Based Learning)型科目、中央省庁(国家公務員)と連携した科目など様々である。

その中でも今回は、学生自身が独自に参加したインターンシップに単位が認定される「インターンシップ実習」並びに「大学院社会実習(インターンシップ)」と「霞が関セミナー」を紹介する。

まず学部生を対象とした「インターンシップ実習」は、30時間(5日以上7日以内)のインターンシップで1単位、60時間(8日以上)のインターンシップで2単位が認定される。単位認定の条件として、事前申請を完了し、実習後学内で報告会を実施すること

ある。

インターンシップ参加による単位認定は、単に就職活動ではなく学部・大学院の学びを活かし、またインターンシップで得たものを学部・大学院の学びに活かすという狙いがある。課題発見・解決能力を身につけ、学生が主体性を持って実社会の現場で学ぶことが望まれる。

次に「霞が関セミナー」について紹介しよう。このセミナーは、中央省庁で働く現役官僚を講師に迎え、日本行政の最前線で働く国家公務員の仕事、やりがい、直接働き、学ぶことができる。対象は主に、国家公務員(総合職)など将来中央省庁で活躍したいと考えている学生だが、それ以外にも日本の抱える課題の現状と将来を考えたいという学生にも受講を勧めたい。普段の学生生活では、現役官僚から仕事に対するリアルな思いを直接聴けるのは滅多にない貴重な機会だ。「知らないからこそ国家公務員の仕事を知らりたい」という学生も受講を考えてみてはいかがだろうか。

提言を受け、先月15日に会見を開いた観光庁の田村明比古長官は「今後は皆様の理解が得られるよう丁寧に説明する努力をしたい」と語った。これは当然のことである。長官は「短い期間でより深い議論ができたと感じている」とも話した。しかし、検討会の初会合から決議まで2ヶ月と短いという印象だ。そして、これま

なぜ出国する人に限定して課税の対象とするのか、という問題もある。対象は本当に適切なのだろうか。また、一律的な課税は、金銭的な余裕がない若者の海外進出の妨げや、外国人観光客の誘致に水を差すことにはないか。そもそも、本当に必要な税金であるのだろうか。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに間に合わせたいという気持ちは分かるが、国民の理解が深まらないまま新税を導入してはならない。今後

「インターンシップ実習」は、30時間(5日以上7日以内)のインターンシップで1単位、60時間(8日以上)のインターンシップで2単位が認定される。単位認定の条件として、事前申請を完了し、実習後学内で報告会を実施すること

大学院生対象の「大学院社会実習(インターンシップ)」では60時間以上(実働8日以上)で2単位が認定される。認定条件は、実習先決定から2018年3月7日までに申請書、研究計画書とインターンシップ参加理由書を揃えて事前申請を完了し、実習後学内で報告会を実施すること

ハンズオン・ラーニングセンターでは、2018年度もプログラムをリニューアルし、益々充実させていく予定だ。ホームとアウェイ、両方の機会を活かしより良い学びを主体的に獲得してほしい。



ハンズオン・ラーニングセンターホームページ



『自分の才能のなさ、弱点を一回認めた人は本当に強いですよ』

松井 優征

世の中に完璧な人間などいない。人には必ず得手、不得手がある。どんなに努力しても成果がなく、時には誰かの圧倒的な才能を羨んでしまうこともある。

週末少年ジャンプで連載された、コミックスの発行部数1800万部の大ヒットを記録した漫画『暗殺教室』の作者松井優征は、自らが絵の才能に欠けることを自覚していた。そこで漫画業界で生き抜くための自身の武器をス...

に着け、成績上位の生徒に立ち向かっていく。弱点を認め、自分には何ができるのかを考える。まさに作者が実践したものが根底にある。

松井は漫画家になつたきっかけを問われ「公務員や会社員になる才能がなかったから」と答えた。今や押しも押されぬ作家として活躍している松井は、安定した生活に憧れていたのだ。このことから考えてみてほしいのは、誰かがあなたの才能を羨んでいるかもしれない、ということだ。

教授の背中

五百住 満

教育学部 教授



五百住教授は、教育学部の開設に大きく携わってきた先生だ。人権教育や教育行政学、学校教育学などを専攻している。現在の研究としては、子どもたちが命を失うことにも、命を大切にできるようにするプログラムを作成を行っている。また、若い教員の教育実践力を高めるために学内外で様々な講習会も企画してきた。

そんな教授の活動の原点は大学時代に文学部で出会った新島義之と北村透谷の思想研究にあるという。そこから人間としての生き方、自分自身の生き方共に子どもたちの生き方をどのように作っていくかを研究してきた。また、当時所属したゼミやサークルの自主研究を重視する姿勢や、個々を尊重しつつ研究の後押しをしてくれた先生の教授の教育方針も今の自分になくてはならないものだと語る。

大学卒業後は兵庫県の教員として17年間勤め、生徒指導上の課題を抱える子どもたちを支援してゆくうちに、現場だけで解決することが難しくなると何層も思い知った。しかし、子どもたちが困難の中でも勇気をもって進む姿を見て、支援し続けたいという思いがなくなる

前進の鍵は自分自身の振り返りにあり

ことはなかった。その後、教員としての経験を生かして学校外からも広く支援ができるよう兵庫県教育委員会に入り、人権教育課長などを歴任するとともに教職員資質向上に関するプロジェクトを担ったという。そして、2008年から本学の要請を受け、教育学部の開設と維持に尽力を続けてきた。開設にあたっては、前身の聖和大学の学校文化も取り入れた新しい教育文化を作ることを目指し、子どもを育てる教育実践の場となるようなカリキュラムや教育指針を組み立てたという。それから9年がたち、教育学部からはこれまでに小学校教員は500人以上、幼児教員は400人以上が巣立つほどにまで成長した。

いよすみ みつる
1974年 同志社大学文学部卒業
2008年 関西学院大学文学部准教授
2009年 関西学院大学教育学部准教授
関西学院大学教育学部実習支援室長
関西学院大学教育学部就職支援委員長
2011年 関西学院大学教育学部教授

おすすめのお店探し隊!
vol.15.
「Smile factory」



白とオレンジの看板が目を引く外観



大人気のミルクティー

本企画第15回目となる今回は、本場台湾のタピオカが楽しめるタピオカドリンクの店「Smile factory」を紹介する。今年8月にオープンしたばかりだが、甲東園駅を利用する学生なら一度は見たことがあるだろう。

店主の立岡さんは「台湾で初めてタピオカドリンクを買ったとき、絶対に中身がこぼれないフタに衝撃を受けた」と語る。また、自身が台湾好きということもあり、タピオカドリンクの店を開くことを決意した。初めて

「Smile factory」は、全てのドリンクにタピオカが入っているのが特徴で、プラス30円でタピオカの量を倍にできる。台湾から直接輸入しているというもちもち食感のタピオカは、ここでしか味わえないものだ。ドリンク自体は、本場台湾の味を少し変えて日本人の味覚に合うように作られている。メニューは50〜60種類と充実しており、ミルク、ティー、マンゴーラッシュ、

抹茶スムージーが人気だという。立岡さんイチ押しメニューは、パッションジャスミンティー。爽やかなパッションフルーツとジャスミンの絶妙な味は、本場台湾でも人気なのだそう。また、イベント感を出したいという立岡さんの思いで3、13、23の3が付く日はMサイズドリンクをすべて300円で提供している。この10日に1回のイベントを楽しみにタピオカドリンクを買いに来る客も多いそうだ。

立岡さんは「お客様が笑顔で喜んでくれることが一番嬉しい。美味しいドリンクを作っているの、ぜひ来てくだささい」と語る。店名のおり、多くの人々を笑顔にする「Smile factory」。ぜひ一度足を運んでみてはいかがだろうか。

期間限定特別クーポン

下のクーポンを持っていくと
Sサイズドリンク1杯無料!!

- ・アイスマルクティー
- ・パッションジャスミンティー
- ・トロピカルフルーツジュース

3種類の中から選べます。

>6 キリトリ線

SPECIAL COUPON

平成29年 有効期限 12月28日

Smile factory

☆基本情報☆

- ・営業時間
12:00~19:30
(ラストオーダー 19:00)
- ・住所
西宮市上甲東園1-4-36
RIKKUビル
阪急今津線甲東園駅より
徒歩5分
- ・TEL
なし



K.G. studio

今回のK.G.studioは部室だよりとK.G. PEOPLEです。部室だよりでは文化総部学生本部長の長裕太さんに、K.G. PEOPLEではYAJICO GIRLのボーカルの四方颯人さんに話を聞きました。

K.G. PEOPLE

#27. YAJICO GIRL

ボーカル 四方 颯人さん (社・3)



年末、千葉市の幕張メッセで開催される年越し音楽フェス「rockin presents COUNTDOWN JAPAN 17/18」に5人組ロックバンドYAJICO GIRLが出演する。YAJICO GIRLは四方颯人(社・3)さんが高校1年生の時に軽音楽部内の同級生で結成したバンドだ。高校時代は軽音楽部の行事でコピーバンドとして活動していた。卒業後もバンドのメンバー全員が関西に残ったため活動を

「NASH FIGHT VOL.5」のランプリに輝きCDリリース、レーベル所属の権利を勝

「1回生の時はインターネットで検索してきたオーディションはほぼ全てにデモテープを送るのにオリジナル曲が必要な曲を作りました」四方さんはYAJICO GIRLの曲の作詞作曲をしている。「実は音楽創作が一番楽しい。自分はいわゆるメロ先で、頭に浮かんできたメロディを繋ぎ合わせ、ギターを使って作曲しています」

「好きな事を仕事にできないから、そんな幸せなことはないんだから、焦らず気張らず長く続けた」とYAJICO GIRLの楽曲のように「YAJICO」を知らなくてもいいかなと思っ

初全国的流通盤アルバム「沈黙」はTOWER RECORDSで販売中。音楽配信サービス「Apple Music」や「Spotify」LINE MUSICにも配信中。ライブは12月17日の「PANA FES 2017」、12月31日の「rockin presents COUNTDOWN JAPAN 17/18」に出演予定。

文化総部学生本部

部員数：29名
活動日：毎週木曜日
部 室：新学生会館3階
連絡先：fbt15411@kwansei.ac.jp
Twitter：kgbunsojinin125
HP：https://kgbshkuihou.wixsite.com/bunkasoubu

部室だより

vol.21

文化総部学生本部



文化総部学生本部長の長裕太さん(社・3)にお話を伺いました。

新聞総部(以下、新)まず、活動内容を教えてください。長さん(以下、長)文化総部学生本部は全員で29人、毎週木曜日に全体での定例会議を行っています。それ以外では、総務・編集・企画・渉内・広報・会計の6つの部署に分かれて、個別に活動しています。主な活動としては、文化総部公認団体34団体が、より良い活動を行えるようなサポートを行っています。

「1回生の時はインターネットで検索してきたオーディションはほぼ全てにデモテープを送るのにオリジナル曲が必要な曲を作りました」四方さんはYAJICO GIRLの曲の作詞作曲をしている。「実は音楽創作が一番楽しい。自分はいわゆるメロ先で、頭に浮かんできたメロディを繋ぎ合わせ、ギターを使って作曲しています」

「好きな事を仕事にできないから、そんな幸せなことはないんだから、焦らず気張らず長く続けた」とYAJICO GIRLの楽曲のように「YAJICO」を知らなくてもいいかなと思っ



です。これは新聞総部もどうかしていられますね！最後に関学生へのメッセージをお願いします。

文芸部

「人形は夢を見る」

速水亮

その家には、大きな古時計があった。ずっとやむとなく、針は時を刻み続けていた。ゆつくりと、しかし切実な音は、今も耳に残っている。

その家は、祖父の家だった。十年前に世界を、そしてつい先月、祖母も死んでしまひ、空き家になったその家を片付けていて偶然見つけたのだ。記憶にある音と寸分違わず、今もその時計は動いていた。

祖父は時計屋でありながら、機械仕掛けの人形も半分は趣味で作っていた。そんな祖父が、誕生日に送ってくれた人形があった。帽子をかぶった、小さな男の子の人形。ある童話に出てくる子供の主人公なんだよ、と祖父は教えてくれた。人形は少し違ふが、似たような人形がその家にもあった。窓際に、埃をかぶりながらも、夕方の日差しを受けて色がくすんだそれは、こと切れた人間のように窓によりかかってじっと大きな双眸をこちらに向けている。手に取って、ねじを回してみる。どうせ動かないだろうという想像に反してその人形は、カリカリ……という音を立て、ぎこちないながらも動き始めた。

時計が刻む音をバックミュージックに、人形の動きをぼんやりと眺めていると、時間が経つ、ということ忘れられる。間近には「時」を意識させるものがあるにも関わらず。

人形の動きに、ゼンマイが軋む音に混じって別の音が聞こえる。耳を澄ませると、それはオルゴールだった。聴きなれたはずの童謡だがそれが何だったのか思い出せない。けれど、そんなことはどうでもいいと思える。

「疲れているのか。」

少し臉が重い。この家は、時計があるはずなのに、時間が止まっている。現実にはあり得ないことだけれども、そんな感覚に襲われてしまう。

窓辺には肘掛け椅子が置かれていた。祖母がここでよく裁縫をしたり、時には幼い自分に物語を聞かせてくれたりした場所だ。暖かい時間が紡ぎ出される場所。自分は、その瞬間が大好きだった。

少し眠ろうと思ひ、その椅子に座っていると、存外早く眠りに就いていた。

このまま起きることが出来ないのかもな。

涙んだ時の底で、ふとそんな思ひが頭の中をかすめていった。あり得ない事だが、でももしかしら。

どうせ起きたら、待っているのは現実だ。

ならば、少しくらいそこから逃げて、目を背けてもいいではないか。暫しの休息。一瞬の夢。醒めれば、また繰り返される。

眠りの底に沈む人物を、変わらない表情のまま、人形は規則正しい動きをしながら見つめていた。時計が、眠った時間を正確に数えるかのように、時を刻む。残されたのは、その音だけだった。

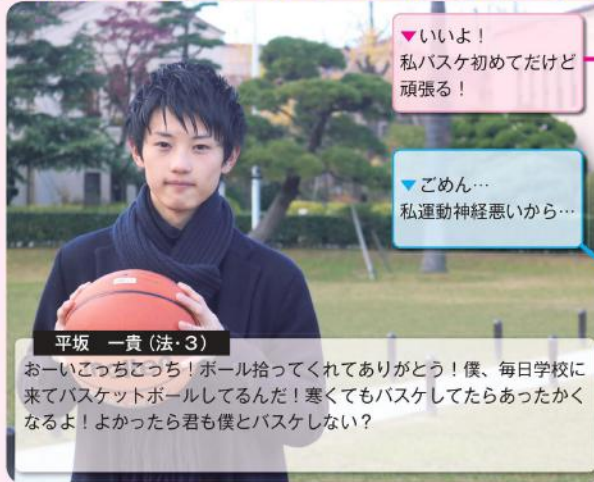
~特別な クリスマスの予感~

学院 LOVE

※これはフィクションです

~Story~
「突然のパバの転勤で関西に引っ越すことになるなんて...不安だな...」
クリスマスを前に、イケ西学院大学に転校になったあなた！
ライトアップされたツリーの前で、あなたは誰とドキドキのクリスマスを過ごすー？

▼家へ帰る ▼中央芝生へ
▼図書館へ ▼教室へ



▼いいよ！ 私バスケ初めてだけど頑張る！

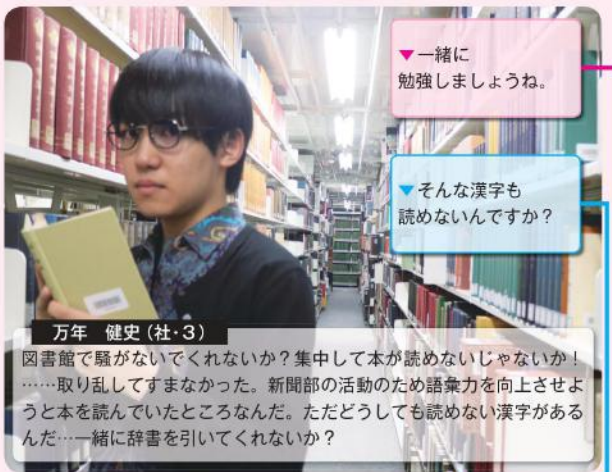
▼ごめん... 私運動神経悪いから...

平坂 一貴 (法・3)
おーいこっちょこっちょ！ボール拾ってくれてありがとう！僕、毎日学校に来てバスケットボールしてるんだ！寒くてもバスケしてたらあったかくなるよ！よかったら君も僕とバスケしない？



Good
手取り足取り教えてあげるから、僕にっひてきて！

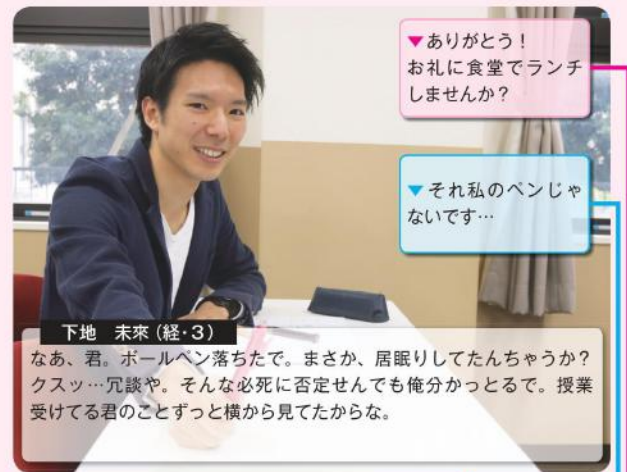
Bad
そっかあ... バスケ楽しいのになあ...



▼一緒に勉強しましょうね。

▼そんな漢字も読めないんですか？

万年 健史 (社・3)
図書館で騒がないでくれないか？集中して本が読めないじゃないか！...取り乱してすまなかった。新聞部の活動のため語彙力を向上させようと本を読んでいたところなんだ。ただどうしても読めない漢字があるんだ...一緒に辞書を引いてくれないか？



▼ありがとうございます！お礼に食堂でランチしませんか？

▼それ私のペンじゃないです...

下地 未来 (経・3)
なあ、君。ボールペン落ちたで。まさか、居眠りしてたんちゃうか？クッス...冗談や。そんな必死に否定せんでも俺がかつとるで。授業受けてる君のことずっと横から見てたからな。



Good
助かる。かたじけないな。

Bad
失礼な！ これでも漢検2級だ！



Good
ええな。俺フィリピンに5ヶ月あったからバナナが好きなんや。

Bad
なんや、居眠りして夢見とったのは俺やったんか...

関学神戸三田キャンパスから一番近い教習所

● 取得できる車種 ●

大型車・中型車・準中型車・普通車(AT/MT)・
大型二輪車(AT/MT)・普通二輪車(AT/MT)

お申込みは、大学生協サービスカウンターにて受付できます。



SANDA AUTOMOBIL SCHOOL
SAS
SINCE 1963

兵庫県公安委員会指定

三田自動車学院

三田市志手原1147-1 TEL:079-562-2995
E-mail:sanda-as@poppy.ocn.ne.jp HP:www.sas-menkyokaiden.com



三田自動車学院神戸HP
QRコード